



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月9日

上場会社名 株式会社 理経

上場取引所 東

コード番号 8226 URL <https://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪坂 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,985	16.9	33	70.0	34	47.3	20	
2022年3月期第2四半期	5,999		113		66		25	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 18百万円 ( %) 2022年3月期第2四半期 6百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	1.33	
2022年3月期第2四半期	1.69	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	7,725	4,369	56.6
2022年3月期	7,122	4,433	62.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 4,369百万円 2022年3月期 4,433百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		3.00	3.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,260	5.5	190	23.7	190	7.0	110	21.2	7.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	15,514,721 株	2022年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	395,198 株	2022年3月期	395,158 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	15,119,552 株	2022年3月期2Q	15,119,603 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染防止による行動制限が緩和され、景気は緩やかに持ち直しているものの、変異株による感染再拡大、急激な円安による為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢に起因する資源の高騰、物流の停滞や半導体不足など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、2022年6月に公表いたしました中期経営計画に基づき、様々な事業を通して「ESG投資」、「カーボンニュートラル」への対応、「SDGs」の課題解決を目指すとともに、「多様性」のある「人的資本」への投資や「知的財産」の保護を行うことで競争力の優位性を確保し、収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、連結売上高は49億8千5百万円（前年同期比16.9%減）となりました。損益面では、営業利益は3千3百万円（前年同期比70.0%減）、経常利益は3千4百万円（前年同期比47.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2千万円（前年同期は2千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

システムソリューションにおきましては、大学向けシステム案件の前倒しにより、売上高は16億8千7百万円（前年同期比15.5%増）、営業損失は2千7百万円（前年同期は5千6百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、無線通信案件の増加により、売上高は3億9千3百万円（前年同期比32.6%増）、営業損失は9千4百万円（前年同期は9千8百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、前年同期に連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて防衛省向け案件の前倒しがあったため、売上高は29億3百万円（前年同期比31.5%減）、営業利益は1億5千5百万円（前年同期比42.1%減）となりました。

セグメント間取引については、相殺消去しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は69億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億4千9百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が1億3千3百万円減少したものの、商品及び製品3億4千5百万円、前渡金が4億1千9百万円増加したことによりです。

固定資産は8億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千6百万円減少しました。これは主に、のれんの償却により1千4百万円、繰延税金資産が2千5百万円減少したことによりです。

この結果、総資産は77億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3百万円増加しました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の合計は29億6千9百万円、前連結会計年度末に比べ5億6千8百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金1億2千2百万円、子会社における借入金2億6千5百万円、前受金3億2千9百万円増加したことによりです。

固定負債は3億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千8百万円増加しました。

これは、子会社における役員退職慰労引当金5千万円の減少がありましたものの、子会社における長期借入金1億4千9百万円の増加によりです。

この結果、負債合計は33億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億6千6百万円増加しました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は43億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千3百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失2千万円と配当金の支払4千5百万円によりです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より1億3千3百万円減少し、27億7千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、5億4百万円の減少(前年同期は10億4千5百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3千4百万円、前受金3億2千9百万円、仕入債務1億2千2百万円の増加による収入がありましたものの、棚卸資産3億4千5百万円、前渡金4億1千9百万円の増加による支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、4百万円の減少(前年同期は5千5百万円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出4百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、3億6千4百万円の増加(前年同期は11億9千2百万円の増加)となりました。これは主に、子会社における短期借入金2億2千5百万円と長期借入金1億8千9百万円の増加による収入と配当金の支払4千5百万円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,907,114	2,773,922
受取手形、売掛金及び契約資産	2,398,435	2,401,003
商品及び製品	277,517	622,905
前渡金	515,498	934,893
その他	174,902	189,900
貸倒引当金	△496	△308
流動資産合計	6,272,970	6,922,317
固定資産		
有形固定資産	415,105	407,053
無形固定資産		
のれん	18,594	4,515
その他	13,759	11,760
無形固定資産合計	32,354	16,275
投資その他の資産		
投資有価証券	117,280	117,225
繰延税金資産	94,884	69,685
その他	190,252	193,358
投資その他の資産合計	402,417	380,269
固定資産合計	849,877	803,598
資産合計	7,122,848	7,725,915
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,636	1,277,338
短期借入金	360,000	585,000
1年内返済予定の長期借入金	—	40,560
未払法人税等	74,947	41,087
前受金	420,958	750,669
その他	390,834	275,083
流動負債合計	2,401,377	2,969,739
固定負債		
長期借入金	—	149,300
退職給付に係る負債	215,938	212,544
役員退職慰労引当金	51,116	395
その他	21,296	24,369
固定負債合計	288,351	386,610
負債合計	2,689,729	3,356,349
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	506,274	440,869
自己株式	△112,299	△112,310
株主資本合計	4,435,934	4,370,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	25
繰延ヘッジ損益	13,338	5,252
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△10,436	536
退職給付に係る調整累計額	5,816	4,845
その他の包括利益累計額合計	△2,815	△953
純資産合計	4,433,119	4,369,565
負債純資産合計	7,122,848	7,725,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	5,999,341	4,985,160
売上原価	4,874,805	3,917,841
売上総利益	1,124,536	1,067,318
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	518,895	546,311
退職給付費用	13,886	13,882
役員退職慰労引当金繰入額	1,425	562
その他	477,215	472,680
販売費及び一般管理費合計	1,011,422	1,033,436
営業利益	113,113	33,882
営業外収益		
受取利息	13	29
受取配当金	6	7
為替差益	—	2,752
受取賃貸料	1,295	1,309
補助金収入	—	737
貸倒引当金戻入額	54	78
その他	311	1,049
営業外収益合計	1,680	5,963
営業外費用		
支払利息	6,904	2,030
支払手数料	2,855	2,857
為替差損	38,832	—
その他	6	69
営業外費用合計	48,599	4,957
経常利益	66,195	34,888
特別損失		
固定資産除却損	2,210	—
本社移転費用	5,902	—
リース解約損	2,205	—
特別損失合計	10,319	—
税金等調整前四半期純利益	55,875	34,888
法人税、住民税及び事業税	80,389	21,252
法人税等調整額	981	33,682
法人税等合計	81,370	54,934
四半期純損失(△)	△25,494	△20,045
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△25,494	△20,045

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△25,494	△20,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	△54
繰延ヘッジ損益	△6,102	△8,085
為替換算調整勘定	39,233	10,972
退職給付に係る調整額	△1,086	△970
その他の包括利益合計	32,071	1,862
四半期包括利益	6,576	△18,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,576	△18,183
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	55,875	34,888
減価償却費	19,194	18,530
のれん償却額	14,079	14,079
受取利息及び受取配当金	△19	△36
支払利息	6,904	2,030
為替差損益 (△は益)	38,832	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△697,226	△2,568
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19,299	△345,822
前渡金の増減額 (△は増加)	△83,206	△419,395
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,942	122,702
前受金の増減額 (△は減少)	△116,168	329,710
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△38,329	9,540
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△94,520	△37,468
その他	△37,186	△177,767
小計	△971,014	△451,576
利息及び配当金の受取額	19	36
利息の支払額	△6,904	△2,030
法人税等の支払額	△67,915	△51,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,045,815	△504,800
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△58,554	△4,095
投資有価証券の取得による支出	△85,500	—
無形固定資産の取得による支出	△4,924	—
差入保証金の差入による支出	△7,692	—
差入保証金の回収による収入	101,270	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,401	△4,095
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	—	△10,140
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,244,000	225,000
配当金の支払額	△45,443	△45,353
自己株式の純増減額 (△は増加)	—	△11
その他	△5,663	△5,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,192,893	364,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	279	11,601
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	91,956	△133,191
現金及び現金同等物の期首残高	3,015,214	2,907,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,107,170	2,773,922

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,460,425	297,119	4,241,797	5,999,341	—	5,999,341
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	6,176	6,836	—	13,012	△13,012	—
計	1,466,602	303,955	4,241,797	6,012,354	△13,012	5,999,341
セグメント利益又は 損失(△)	△56,200	△98,709	268,023	113,113	—	113,113

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,687,387	393,938	2,903,835	4,985,160	—	4,985,160
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,203	1,687	1,221	6,112	△6,112	—
計	1,690,590	395,626	2,905,056	4,991,273	△6,112	4,985,160
セグメント利益又は 損失(△)	△27,072	△94,332	155,287	33,882	—	33,882

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織変更に伴い、「ネットワークソリューション事業」に属していた事業の一部を「システムソリューション事業」に移管しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。